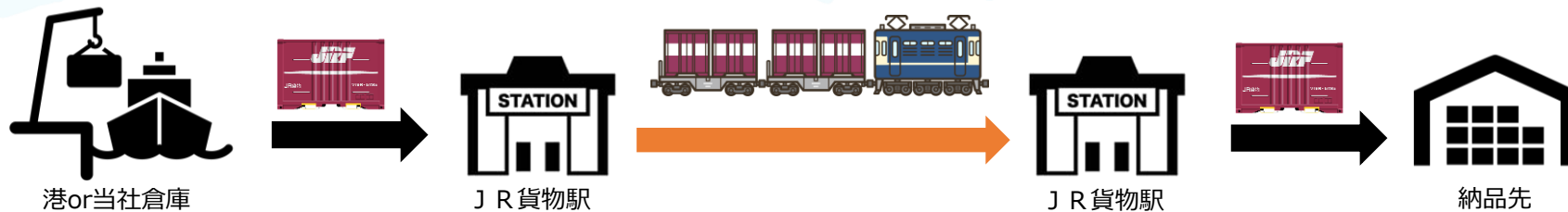






鉄道で 81%削減



鉄道貨物輸送は、輸送単位当たりのCO₂排出量がドレー/トラックの約13分の1と、他の輸送部門の中で最も少ない輸送手段です

● モーダルシフトの効果一例

	トラック輸送時	鉄道輸送時	削減量	削減率
東京-  -大阪	0.405 t-CO ₂	0.0845 t-CO ₂	0.3205 t-CO ₂	79%
東京-  -盛岡	0.424 t-CO ₂	0.0867 t-CO ₂	0.3373 t-CO ₂	80%
大阪-  -金沢	0.214 t-CO ₂	0.0412 t-CO ₂	0.1728 t-CO ₂	81%
大阪-  -福岡	0.492 t-CO ₂	0.084 t-CO ₂	0.408 t-CO ₂	83%
			平均(削減率)	81%

● CO₂排出量原単位

1トンの貨物を1Km輸送した時のCO₂排出量（2019年度実績）



国土交通省総合政策局環境政策課HP 運輸部門における二酸化炭素排出量を基に作成

当社は第二種貨物利用運送事業（鉄道）の認可を取得しています

お客様の実際の物流に応じて各削減量を計算いたします。
各支店営業担当または下記までお気軽にお問い合わせください。

トレーディア株式会社 鉄道コンテナ輸送サービス窓口

メールアドレス：rail-service@tradia.co.jp TEL：06-6344-3054